

2022年3月30日
株式会社新日本科学

<https://www.snbl.co.jp>

(証券コード:2395 東証第一部)

新日本科学におけるDX人材育成のための研修プログラム整備 -聖マリアンナ医科大学のオンラインセミナーを利用-

株式会社新日本科学(本店 鹿児島県鹿児島市、代表取締役会長兼社長:永田良一、以下「当社」)は、お客様に提供する時間価値を最大化し、加えて付加価値を向上させる新たなソリューションの提供を目指すため、社内のDX人材育成強化の研修プログラムの整備を進めることといたしました。

1981年、当社は、CRO(医薬品開発受託研究機関)業界では世界に先駆けて実験データのオンライン化を行い、89年にはイーサネットによるデスクトップパブリッシングに業界で初めて成功、以来、品質担保と圧倒的スピードの実現のため事業オペレーションの自動化を進めて参りました。今回、さらに強力に推進するため、DX(デジタルトランスフォーメーション)を浸透させる社内DX人材育成プログラムの整備を行います。当プログラムを組む中で、当社はAI/ICT(人工知能および情報通信技術)の基礎的な技術を学び、それを自らの業務に展開するための最適な教材として、聖マリアンナ医科大学が主催した「医療AIセミナー」¹⁾(2020年9月~2021年3月に開催)のアーカイブ動画を教材(以下、本教材)として使用することにしました。本教材を用いた研修を皮切りに、同学とも連携し、さらに研修プログラムを充実させてまいります。

研修プログラムへの参加は社内公募とし、自主的に社員の学習機会を創出することで、当社事業活動を支えるDX人材の育成を図り、当社グループのビジネストラansフォーメーションを推進する人材基盤を強化します。また、デジタル化による変革を進めることでオペレーションを最適化し、顧客の視点に加えて社会的な視野でも課題を解決できるDXを推進します。

聖マリアンナ医科大学デジタルヘルス共創センター(DHCC)副センター長 小林泰之教授のコメント:

「医療AIセミナー」は、次世代医療を実現できる人材の育成を目的とし、本学が行っている「未来の医療を創る”医療人2030”育成プロジェクト」²⁾の一部です。AIの基礎から現場応用まで初心者にも可能な限りわかりやすく講義させて頂きました。新日本科学様のDX人事育成強化の研修プログラムに使用して頂けることは望外の喜びです。今後も協力して、これからの時代を変革する人材の育成に努力して参ります。

<参考>

1) 「医療AIセミナー」:

聖マリアンナ医科大学DHCCが取り組む人材育成プログラムである「未来の医療を創る“医療人2030”育成プロジェクト」の一部で、小林泰之教授の研究室が主催した医療におけるAI/ICTに

PRESS RELEASE

についての講座です。全 13 回、毎回 2 時間の講義となっており、総論(医療における AI/ICT 概論、AI って何? など)および各論(深層学習に必要な数学、ディープラーニング基本、実際に AI を試してみよう、など)より構成されています。

2) 「未来の医療を創る“医療人 2030”育成プロジェクト」(<https://marianna-dhcc.jp/>):

医療を取り巻く状況が急激に変わりつつある中、患者・人間中心の次世代の医療を創り支えていくには、AI/ICT などの最新テクノロジーを活用すること、常識に捉われずにイノベーションを起こすこと、様々な産業とのコ・クリエーション(共創)を起こすこと、そしてデジタルネイティブ世代の若い人材に参画してもらうことが極めて重要だと認識の下、新時代の医療人材の育成のために立ち上げられたプロジェクトです。当社は、同プロジェクトの趣旨に賛同し、協賛しております。

<新日本科学について>

株式会社新日本科学(2395: 東証第一部)は、国内外の製薬会社や研究機関、バイオベンチャーのパートナーとして医薬品開発業務の受託研究を行う、1957 年創業の国内初の CRO (Contract Research Organization) です。新日本科学グループは、「環境、生命、人材を大切にす

る会社であり続ける」という企業理念のもと、CRO 事業においては、基礎研究・創薬を含めた医薬品開発の全ステージを受託できる国内唯一の企業としてパートナーの新薬開発支援に取り組むとともに、トランスレーショナルリサーチ事業では、独自開発した経鼻投与製剤技術やデバイスを活用した自社開発品のライセンス活動に注力しています。また、鹿児島県指宿市では、広大な森林と自然を活用したメディポリス事業を行っており、地熱発電やリゾートホテル運営などを通じて地域経済の振興と環境保全を推し進めるとともに、人々のウェルビーイング(Well-being)と生活の質の向上に貢献し、幸せの連鎖を創造する活動を展開しております。詳細については、<https://www.snbl.co.jp/>をご覧ください。

以上

<p>【本件に関するお問い合わせ】 (株)新日本科学 IR 広報統括部 岩田 TEL: 03-5565-6216 E-mail: ir@snbl.co.jp</p>
